

〔遺伝資源の収集・評価・保存〕  
ポットハボタンの品種特性把握（受託研究）

上原恵美  
(江戸川分場)

---

【要約】都内の比較的温暖な地域でも「F<sub>1</sub>紅つぐみ, リアス」は10月上旬から出荷が可能である。ほとんどの品種は、11月中旬ごろ着色部率50%を超える。夏季の高温による生理障害を回避するためには、品種の選択が重要である。

---

【目的】

冬の定番商品であるハボタンは、地堀りのものから小型のポットハボタンへ生産がシフトしている。また、江戸川地域は都内でも比較的温暖な気候のため着色が遅れがちである。そこで、江戸川地域向けポットハボタンの品種を検索する。

【方法】

2013年8月5日、ガラス温室内で200穴セルトレイに1穴1粒播種し、薄く覆土した。8月23日の本葉3～4枚時に10.5cmポリポットへ鉢上げした。鉢用土は、江戸川分場標準用土（赤土：腐葉土：無調整ピートモス＝3：1：1＝容積比）を使用した。基肥として化成肥料（マグアンプK中粒）5kg/m<sup>3</sup>、過リン酸石灰3kg/m<sup>3</sup>、苦土石灰0.2kg/m<sup>3</sup>を施用した。追肥は、8月28日、9月18日、10月11日にプロミック錠剤（中粒スタンダードタイプ12-12-12）を1粒/鉢、11月6日にプロミック錠剤（中粒遅効きタイプ8-8-8）を1粒/鉢施用した。わい化剤の使用方法は、（表1）に示す。

【成果の概要】

1. 品種特性を（表2）に示す。草丈が矮性種で最も低かったのは「スノードレス」で、最も高かったのは「ハーモニー」だった。高性種で最も低かったのは「F<sub>1</sub>初夢」で、最も高かったのは「F<sub>1</sub>ウィンターチェリー」だった。株幅が最も大きかったのは「F<sub>1</sub>初夢」で、最も小さかったのは「エアリー」だった。葉枚数は「つぐみ, ファーストレディー」が多く、「紅寿2号」は少なかった。着色部の径が最も大きかったのは「ハーモニー, リアス」で、小さかったのは「F<sub>1</sub>桃つぐみ, F<sub>1</sub>つぐみ」であった。「リアス」は葉色が混合品種で、赤色株率46.3%、白色株率53.7%だった。
2. 着色日を（表3）に示す。着色が最も早かったのは「F<sub>1</sub>紅つぐみ」で、10月下旬には80%の着色部率になっていた。一方、着色が遅かったのは「F<sub>1</sub>桃つぐみ」で、11月下旬になって50%着色部率となった。50%着色部率を出荷目安とすると、11月中旬には「F<sub>1</sub>桃つぐみ」以外の品種は出荷可能である。
3. 高温と乾燥による生理障害が発生し、中段の葉が黄変し脱落する症状がみられた。「F<sub>1</sub>初夢」はひどく発生し、他の品種でもわずかに発生がみられた（図1）。
4. まとめ：都内の温暖な地域でも11月中旬には、ほとんどの品種が出荷できる。中でも「F<sub>1</sub>紅つぐみ, リアス」の着色は早く、10月上旬から出荷可能である。
5. 留意点：栽培期間中は気温が高く推移し、10月9日は統計開始以来の日最低気温の高い方から第2位の記録となり、日最低気温が平年の最高気温を超えた。

表1 わい化剤の使用履歴

月日	薬剤名	倍率	施用方法	散布量
8月12日	スミセブンP液剤	10倍	茎葉散布	60mL/トレイ
8月22日	ビーナイン水溶剤80	200倍	茎葉散布	60mL/トレイ
9月4日	ビーナイン水溶剤80	200倍	茎葉散布	3 mL/鉢
9月18日	スミセブンP液剤	30倍	茎葉散布	3 mL/鉢

表2 ハボタンの品種特性

番号	品種名	特性	草丈 (cm)	株幅 (cm)	葉枚 数 (枚)	地上部 生体重 (g)	着色 部径 (cm)	特記事項	種苗会 入賞品 種 <sup>b</sup>
1 F <sub>1</sub>	紅つぐみ	矮性, 大阪丸葉	8.7	15.7	68.5	102.3	8.9		○
2 F <sub>1</sub>	桃つぐみ	矮性, 大阪丸葉	9.0	13.7	65.9	86.7	7.6		
3 F <sub>1</sub>	つぐみ	矮性, 大阪丸葉	9.7	13.1	87.9	99.7	7.5		○
4	ハーモニー	矮性, 切れ葉	14.8	13.3	69.0	83.5	10.7	葉の形状にバラツキ	
5	レッドウィング	矮性, 切れ葉	10.5	16.1	59.7	73.3	9.4	葉の形状にバラツキ, 着色 部紅系色のバラツキ	
6	リアス	矮性, 切れ葉	9.7	17.1	65.0	76.1	10.3	白, 紅混合	
7	ピーチドレス	矮性, 名古屋ちりめん	8.4	15.0	67.1	93.7	9.7		
8	スノードレス	矮性, 名古屋ちりめん	7.9	14.9	68.0	84.0	9.5		
9 F <sub>1</sub>	初夢	高性, 丸葉	9.8	17.5	65.2	84.6	9.6		
10 F <sub>1</sub>	冬紅	高性, 丸葉	13.4	14.8	71.1	92.3	8.1		
11 F <sub>1</sub>	ウィンターチェリー	高性, 丸葉	16.7	13.0	76.8	102.5	8.2		○
12	紅寿2号	高性, 丸葉	12.9	15.3	52.7	96.3	8.9		○
13	ファーストレディー	高性, フリル	14.1	15.1	80.2	110.5	9.3		
14	エアリー	高性, 丸葉	15.7	12.4	72.2	88.4	9.2		
15	アンサンブル	高性, 切れ葉	12.1	15.8	77.6	91.0	9.4	葉形状にややバラツキあ り, 葉色ミックス	

a) 種苗会社名: 1~6 (タキイ種苗(株)), 7~9 (株) ミヨシ, 10~13 (有) 石井育種場),  
14~15 (株) サカタのタネ)  
b) 2013年12月4日開催

表3 ハボタンの着色日

番号	品種名	着色日		
		始め	50%	80%
1 F <sub>1</sub>	紅つぐみ	9/22	10/1	10/26
2 F <sub>1</sub>	桃つぐみ	11/5	11/30	(60%)
3 F <sub>1</sub>	つぐみ	10/1	11/20	(60%)
4	ハーモニー	10/18	11/5	11/27
5	レッドウィング	10/1	11/5	(70%)
6	リアス	10/1	10/7	11/18
7	ピーチドレス	10/26	11/18	(70%)
8	スノードレス	11/5	11/18	(60%)
9 F <sub>1</sub>	初夢	10/30	11/17	11/20
10 F <sub>1</sub>	冬紅	10/7	11/18	(60%)
11 F <sub>1</sub>	ウィンターチェリー	10/30	11/15	11/20
12	紅寿2号	10/23	11/18	11/25
13	ファーストレディー	10/28	11/18	(60%)
14	エアリー	11/1	11/8	11/20
15	アンサンブル	11/1	11/16	(70%)

注1) 先端部の着色が直径2cm以上となった日を着色開始日とした。  
注2) 着色部面積率は目視による観察。50, 80%は着色部分の面積率。  
注3) ( %) 表は, 12月3日の着色状況。



図1 中位葉の黄変  
(矢印は黄変葉)